

ミニシンポジウム

プロテスタンティズムと『寛容』な社会 — 宗教改革はドイツに何を残したのか？

2017年11月21日（火） 15:15-16:45

会場：上智大学四谷キャンパス
中央図書館 9階L-911

言語：日本語

事前申込み不要、入場料無料

主催：上智大学ヨーロッパ研究所



司会 川村信三(上智大学文学部史学科教授)

「ドイツにおける「宗教改革」の影響:政治社会学のマクロの視点から」
新川匠郎(上智大学外国語学部特別研究員)

「若きゲーテと宗教的寛容」

久野直人(上智大学非常勤講師)

「イエズス会教育の霊性史的意義:「ドイツ学院学則」をてがかりに」

松村康平(広島学院中学校・高等学校教諭)



お問合せ先：上智大学ヨーロッパ研究所 〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町7-1
上智大学中央図書館7階721B Tel: 03-3238-3902 E-mail: i-europe@sophia.ac.jp